

第2類医薬品

この添付文書は必要な時に読めるように大切に保管し、服用の際には必ずお読みください。

漢方製剤
JPS桂枝茯苓丸料エキス錠N

桂枝茯苓丸は比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、のぼせて足が冷える方の生理不順、生理痛、更年期障害、しみ、にきびなどを改善します。血液の流れを良くし、ホルモンのバランスをととのえる働きがあります。

本剤は漢方処方である桂枝茯苓丸の生薬を抽出し、乾燥エキスとした後、服用しやすい錠剤としました。



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

下痢

4. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

[効能・効果]

比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症：月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症、肩こり、めまい、頭重、打ち身(打撲症)、しもやけ、しみ、湿疹・皮膚炎、にきび

<効能・効果に関する注意>

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことです。

〔用法・用量〕

次の量を食前又は食間に水又はお湯にて服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15才以上）	3錠	3回
7才以上 15才未満	2錠	
5才以上 7才未満	1錠	
5才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 食間とは食後2～3時間を指します。

〔成分・分量〕

9錠中

桂枝茯苓丸エキス(3/4量)1.95gを含有しています。

日局ケイヒ……………3g	日局ブクリョウ……………3g
日局ボタンピ……………3g	日局トウニン……………3g
日局シャクヤク……………3g	

上記生薬量に相当します

添加物として、無水ケイ酸、ケイ酸Al、セルロース、CMC-Ca、ステアリン酸Mg、乳糖水和物を含有しています。

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 吸湿しやすいため、服用のつど瓶のフタをよくしめてください。
- (5) 本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を原料として使用していますので、製品により色調等が異なることがあります、効能・効果にはかわりありません。
- (6) 本剤をぬれた手で扱わないでください。水分が錠剤につくと、錠剤表面が変色したり、亀裂を生じることがあります。
- (7) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店
あるいは下記にお願いいたします。
ジェーピーエス製薬 お客様相談室
電話 045-593-2136
受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)



ジェーピーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1
発 売 元 横浜市都筑区東山田4-42-22